

**2017 春季生活闘争
第5回中央闘争委員会 確認事項**

連合は本日、2017 春季生活闘争の第5回中央闘争委員会を開催し、これまでの情勢を点検した上で、今後の闘争の進め方について以下の内容を確認した。

I 最近の特徴的な動き

1. 至近の経済情勢について

4月3日に公表された日銀短観の業況判断指数(DI)によれば、規模を問わず景況感は好転している。雇用人員判断DIは大企業-15(同2ポイント悪化)・中小企業-28(同4ポイント悪化)で、人手不足感が著しく、とりわけ中小企業は深刻である。物価動向を見れば、2月の消費者物価指数(3月31日総務省公表)は「生鮮食品を除く総合」指数は前年同月比0.2%の上昇であるが、原油価格上昇でガソリン・灯油が大幅に値上がりした影響が強く出ている。日銀短観の企業物価見通しも、1年後0.7%・3年後1.0%と、慎重な見方となっている。

日本経済の自律的成長を実現させるためには、家計所得の向上が消費拡大につながる正のスパイラルを回さなければならない。その口火となるのは月例賃金の引上げ、とりわけ中小企業および非正規で働く労働者の賃金の「底上げ」である。

2. 「働き方改革実現会議」について

3月28日に開催された「働き方改革実現会議」において、「働き方改革実行計画」が決定され、19の改革項目とロードマップが示された。

今後、法・制度整備の議論は労働政策審議会の場に移ることとなるが、「働き方改革」の実現に向けては、実情を最も熟知した職場の労使による取り組みが不可欠である。連合は、「すべての働く者の立場に立った「働き方改革」となるよう、全力で取り組みを進める。(詳細は3月28日付け事務局長談話参照)

3. 政策・制度要求実現の取り組みの状況

3月27日、2017年度政府予算が可決・成立した。多くの課題を残しながら成立したことは誠に残念である。

連合は、引き続き、すべての働く者の「底上げ・底支え」「格差是正」をはかる政策・制度要求の実現、その先にある「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、全力で取り組んでいく。(詳細は3月27日付け事務局長談話等参照)

II 回答に対する現時点での受け止めと今後の交渉について

1. 回答に対する現時点での受け止め

2017 春季生活闘争のポイントは賃上げの継続と「底上げ」「格差是正」である。現時点において、4年連続の賃上げが実現している。とりわけ中小組合(300人未満)においては、回答引き出しが前倒しされるとともに、水準は前年を上回っている。これは連合が2016 春季生活闘争から提唱してきた「大手追従・大手準拠などの構造を転換」する運動が前進していることを示している。

非正規労働者の賃上げは前年を上回り、同時に正社員への転換ルール導入・促進・明確化や無期契約への転換など雇用安定の取り組みが大幅に増加している。

加えて、職場における男女平等促進、長時間労働是正（36協定の上限設定やインターバル休息導入など）、高齢者雇用にも着実な進展が見られる。

2. 今後の交渉に向けて

先行する組合が引き出した成果を、全ての働く者の賃上げに波及させなければならない。連合は中小共闘の強化などを通じて、引き続き「底上げ春闘」の環境整備に努めていく。

構成組織と地方連合会は連携し、未解決組合の交渉を促す。単組は交渉において、「経済の自律的成長」に向けた労使の社会的責任と役割を果たすためには月例賃金の引き上げこそが不可欠であることや、企業・産業の存続と競争力強化のために「人への投資」と働く者のモチベーション向上が重要であることを主張し、要求趣旨に沿った回答引き出しに全力を挙げる。

連合は、4月14日に中小共闘担当者会議を開催し、地場の取り組み強化に向けた情報共有を徹底する。地方連合会と地方の構成組織は情報交換を密に行うとともに、地域フォーラムの開催や「クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン」第2弾と連動させ、地場の賃金水準や回答引き出し状況などの情報開示を積極的に進め、地場共闘の取り組みを強化する。

加えて連合は、「底上げ・底支え」「格差是正」実現に不可欠な中小企業労働者と非正規労働者の処遇改善をめざし、公正取引の推進に向けて経済団体や中央省庁などとの協議・連携を強化する。

3. 2017 春季生活闘争中間まとめについて

連合は、交渉状況や回答集計結果などを踏まえ、2017 春季生活闘争の課題を整理するとともに、今後の闘争推進に繋げていく。次回第6回中央闘争委員会（5月25日予定）において、4月末時点の状況を点検するとともに、未解決組合への対応を確認し、「2017 春季生活闘争中間まとめ」を提起し、第75回中央委員会（6月1日予定）における確認に向けて議論を進めていく。

○当面の日程

（1）機関会議

2017年 4月 13日	第5回中央闘争委員会（第19回中央執行委員会後）
5月 23日	第7回戦術委員会（第23回三役会後）
25日	第6回中央闘争委員会（第20回中央執行委員会後）
6月 1日	第75回中央委員会

（2）諸行動

2017年 4月 14日	2017春季生活闘争 第1回中小共闘担当者会議
29日	第88回メーデー中央大会

○添付資料

- 2017 春季生活闘争 第4回回答集計結果

以 上